

水道水等の放射性物質の測定結果について（前沢簡易給水施設）【第59回】

奥州市上下水道部では、水道水等の放射性物質の測定を実施しました。
測定結果は次のとおりです。
測定した全ての検体において、放射性物質は検出されておきませんので、安心してご利用ください。

測定結果

(単位：Bq/Kg)

地区	配水系統	種別	採水日	セシウム134		セシウム137	
				測定結果	検出限界値	測定結果	検出限界値
前沢	二子地区	浄水	令和7年6月4日	不検出	0.44	不検出	0.45
	上木地区	浄水	令和7年6月4日	不検出	0.44	不検出	0.57
	大谷地地区	浄水	令和7年6月4日	不検出	0.42	不検出	0.41

測定機関：一般財団法人岩手県薬剤師会 検査センター
管理目標値：放射性セシウム10Bq/Kg以下（セシウム134とセシウム137の合計値）
測定方法：ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー
検出限界目標値：1 Bq/Kg以下

「検出限界値」とは、測定において検出できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても、検体ごとに検出限界値は変動します。
たとえば「〇月〇日△△地区、不検出（検出限界値0.87）」は、〇月〇日の△△地区の検体において、検出できる最小値が0.87Bq/kgであり、この水の放射性物質濃度は「0.87Bq/kg未満である」ことを意味します。この場合、表記上は「不検出」となります。